

大雨に伴う農作物の管理の徹底について

6月21日11時22分、富山地方気象台から「大雨に関する富山県気象情報 第1号」が発表され、富山県では、23日は1時間に30mm以上の激しい雨が降り、24日にかけて警報級の大雨となる見込みです。

つきましては、次のとおり農作物等の管理を徹底願います。

また、今後とも富山地方気象台が発表する気象情報等には十分留意願います。

1 水稲

- (1) 排水口の詰まり等の点検や補修は雨が止み次第行い、ほ場の排水に備える。
- (2) 白葉枯病の常発地等で冠水し、事前に予防剤が施用されていない場合は、雨が止み次第、速やかに防除を行い、発病を抑える。

2 大豆・雑穀

- (1) 額縁排水溝や排水口の点検、手直しは雨が止み次第行い、ほ場の排水に努める。
- (2) 大豆の茎疫病の常発地等でほ場が冠水した場合は、水が引いたあと速やかに防除を行う。

3 園芸作物

- (1) ほ場に雨水が停滞しないよう明渠、排水溝等の点検や手直しを行う。
- (2) 病害の発生を防ぐため、降雨前または雨が止み次第、速やかに防除を実施する。
- (3) 花きの支柱及びフラワーネット等の点検・補強を行う。

4 畜産

- (1) 畜産施設の浸水リスクを考慮し、排水対策を実施する。
- (2) 飼料作物ほ場では、冠水に備え、排水対策を実施する。

5 農作業安全

農作業にあたっては、気象情報を十分に確認したうえで、用水への転落防止など安全確保に努める。なお、大雨により土砂災害、河川の増水が懸念される場合は、ほ場や用排水路の見回りを控える。

また、地震の影響により、地盤が緩んでいる場合があるため、見回りの際は十分注意する。

事務担当

【農業技術課】 研究普及・スマート農業振興係 (076-444-3277)
広域普及指導センター (076-429-5042)